



「木漏れ日の午後」(表紙も広げてご覧ください)

季節の中で

柔らかな風を受けた 春の日

輝く日差しの中で 夏日和

落ち葉のじゅうたん 秋の色

真白に包む銀世界 冬籠り

季節はめぐる 確かな時を

季節はおどる 約束の調べ

その時々を 懸命に 生きていくわたし

その時々には たくさん想って 動いている

下手でも 野暮でも 精いっぱい

歩む私の 後ろに道は 出来ていく

移ろいゆく 季節の中で あかあかと

もえるいのちの ひかりは輝き

私の軌跡は 奇跡となって 虚空に満ちる

さあ、今日も笑顔で いい日にしよう

さあ、今日も笑顔で いい日にしよう

はせくらみゆきのおひさまだよ!

Vol.44

何か事を決める時、私たちはつい、怖れから動いてしまうことがあります。もしも、う？…といった具合です。けれど、実のところ、怖れからスタートしてしまう

と、現れてくる現実も、それらの怖れを含んだものを選び出すことが多いのです。それではもったいない！いわば、花畑の中を歩きながら、わざわざ花のないところを選んで見て、

がっかりしているようなものだから。なので、逃げるでも避けるでもなく「選ぶ」こと。こうなったらいいなを想像し、ワクワクして生きている。きつとそこから見えてくる風景は、怖れを笑い飛ばしてしまえる、素敵な世界が広がっていると思うんだな。



はせくら みゆき (画家・作家)

画家・作家。芸術や科学、ファッション、経済まで、ジャンルにとらわれない幅広い活動を通じて、生きる喜びをアートや文であらわす「ミラクルアーティスト」。日本を代表する美術家の一人として、国内外で活躍している。2017年には国際平和褒章を受賞。主な著書に『パラダイムシフトを超えて』(徳間書店)『一寸先は光です』(青林堂)他多数。一般社団法人あけのうた雅楽振興会代表理事。英国王立美術家協会名誉会員。